



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」
Engage Rotary Change Lives

2013-14年度 RI会長／ロンD.バートン RI.D2590ガバナー／市川緋佐磨 横浜旭RC会長／安藤公一

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



2014年2月5日 第2137回例会 VOL. 45 No. 29

- 司 会 副SAA 市川 慎二
- 開会点鐘 会 長 安藤 公一
- 齊 唱 君が代、奉仕の理想
SL 鈴木 茂之

■出席報告

会 員 数	33名	本日の出席数	23名
本日の出席率	85.19%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

齋藤、佐藤、福村、二宮麻理子

■他クラブ出席者

安藤公一、福村、増田、今野、新川、佐藤、田川、
内田、松本、二宮、鈴木（8クラブ合同例会）
千葉（横浜北RC）

■ゲスト

高梨能理子様（新横浜 RC、国際奉仕委員長）

■2月誕生記念祝

佐藤 真吾会員 2.6

■会長報告

一昨日まで春を思わせる穏やかな日が続いていましたが、立春寒波で厳しい寒さが戻ってきました。皆様御身体にお気をつけ頂きこれからも元気にお過ごし頂きたいと思ひます。あと2日後に冬季オリンピックソチ大会が開催されます。日本人選手達の活躍に大いに期待したいと思ひます。スポーツといえば、第二次大戦後米軍占領下における日本民族愚民

化政策としてスクリーン、セックス、スポーツの3Sが揚げられたとの話を讀みました。今年で戦後69年ですが、事の良し悪しは別として、その3つは間違いなく日本に根付いたと思ひます。それによって日本民族が愚民となったかどうかは分かりません。

山中教授のIPS細胞に続き日本理化学研究所の小保方春子ユニットリーダーによるSTAP細胞発見の話はこれからの再生医療に大きな望みを抱かせるものとなりました。彼女が早稲田大学理工学部で尚且つ体育会ラクロス部に所属していたことは、同窓の先輩として誇らしい限りです。一部マスコミの研究に関係のない行き過ぎた報道に対し、1月31日に小保方さんから報道関係者に対し自肅のお願いの文書が発表されました。今までどおり、じっくりと研究に励んで頂きたいと願っています。今月は、世界理解月間です。また、2月23日はロータリークラブの創立記念日。そして26日は、岩沼RCとの友好クラブ締結1周年になります。

今日は、国際奉仕フォーラムとして新横浜RCの高梨様の南アフリカ学習者支援の卓話です。楽しみに拝聴したいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

○地区関係

1) 先週金曜日1月31日の第5グループ8ク

ラブ合同例会が開催され、当クラブより12名の方々が参加されました。森元総理の話は面白かったです。

2) 第4、第5グループのIMは3月6日(木)です。田中作次元RI会長のお話楽しみです。

3) 3月29日(土)にローターアクト主催のインターアクト卒業式の案内が参りました。場所は捜真女学校9:00～16:30です。締め切り2/20。

4) 第1、第2、第3ゾーン合同の会員増強セミナーが3月19日(水)10時～16時にホテルオークラで開催されます。その案内が地区よりまいりました。締め切り2/10。

当クラブの例会時と重なりますが、私が出席する予定です。その際の例会は増田次期会長にお願い致します。

5) 1月29日に「意義ある業績賞」候補プロジェクト募集の案内に対し、当クラブのチャリティーロックコンサートをガバナー事務所に提出しました。

6) 2月9日(日)15:00～ロータリー財団新奨学生のオリエンテーションが桜木町のピオシティーで開催されますので、私と新川さんで出席してきます。

7) 3月16日(日)10:30～16:00 聖光学院にてロータリーセミナーが開催されます。入会3年未満の会員の方、会長、幹事、R情報委員長他希望者が対象です。締め切り2/28。

8) 2月7日(金)に会長幹事会が開催されます。福村幹事と共に参加してまいります。

○クラブ関係

1) いよいよ来週2月12日は体験例会です。いらっしゃって頂けた方々が入りたくなるような良い雰囲気を作り出すよう皆様のご協力をお願い致します。

2) 本日2月5日は理事役員会です。理事役員の方々は宜しくお願い致します。18時半～

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜田園ロータリークラブ

日時 2月11日(火)休会

○横浜港北ロータリークラブ

日時 2月13日(木)移動夜間例会

点鐘 18:30

場所 新横浜プリンスホテル3F

日時 3月27日(木)移動夜間例会 観桜会

点鐘 18:30

場所 松本楼 千代田区日比谷講演1-2

☎ 03-3503-1451

日時 5月1日(木)休会

■お知らせ

二宮 登

港よこはま「ロマン」の街

今年2014年は、坂東武士の鑑とされる畠山重忠公、生誕850周年です。横浜市民に広く顕彰すれうために記念事業として、第62回ザよこはまパレード(5/3(出祝日))「日比の英雄たち」に参加致します。

今年度中に畠山重忠公企画展をしかるべき場所にて開催を予定しています。

■増強委員会

内田 敏

次週は今期2回目の体験例会となっております。是非多くのお客様をお誘いいただきませうようお願い致します。現在2名程となっております。

又、増強委員会よりのお願いのアンケートを提出頂きますようお願い致します。

■国際奉仕委員会

田川 富男

今月は国際奉仕を考える月です。5大奉仕の中でも国際奉仕に関しては、どうしても活動方法が見えない。独自のプロジェクトを企画も難しいと思います。それは国際奉仕委員としての努力不足と情報の無さが原因と考えます。その理由もあり今期においても新横浜ロータリークラブのプロジェクトに協賛してできる奉仕をさせていただきました。

今期も昨年末に会員の皆様に特別寄付をお願いしました。お陰様で昨年同様に目標金額を今年1月にそう金しました事をご報告も申し上げます。

そして今回新横浜ロータリークラブ国際奉仕委員長の高梨さんが南アフリカ学習支援プロジェクトについてのお話を頂き、又ロータリー財団ロータリー平和フェロシップ及びVTTについても教えて頂けると思います。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

高梨能理子殿(新横浜RC) / 本日はどうぞ宜しくお願いいたします。

安藤 公一 / ①高梨様、ようこそおいで頂きました。卓話宜しくお願い致します。②ソチオリンピックでの日本人選手の活躍を祈って。

五十嵐 正／①2/10より関内駅前セルテ3階にてロータリアン展を行います。今年は法隆寺とフィレンツェの油絵を出展します。ご高覧頂けるとうれしいです。②高梨さん、本日の卓話楽しみです。

杉山 雅彦／①高梨様、ようこそお越し頂きました。卓話楽しみにしております。②皆様、寒い日が続きます。お風邪を召されません様に…。

後藤 英則／高梨さん、お忙しい中ご苦労様です。卓話楽しんでおります。

安藤 達雄／地区国際奉仕委員長の高梨能理子様、本日はお忙しい中、卓話にお越し下さいましてありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

増田嘉一郎／高梨能理子様、お忙しい中卓話をいただきありがとうございます。楽しみにしています。

吉原 則光／①今年の冬一番の寒さの例会ですが、元気に寒さを吹き飛ばしましょう。②高梨様、ご多用のところ卓話いただき有難うございます。楽しみにしております。

市川 慎二／高梨能理子様、ご多用の中、お越し下さいまして有難うございます。卓話宜しくお願い致します。

田川 富男／高梨さん、本日の卓話宜しくお願いします。

新川 尚／高梨さんようこそ！卓話よろしくお願い致します。

二宮 登／高梨さんようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしています。

■卓話

ロータリー平和フェローシップと南アフリカ学習支援について

高梨能理子



○南アフリカ学習支援プロジェクトとは

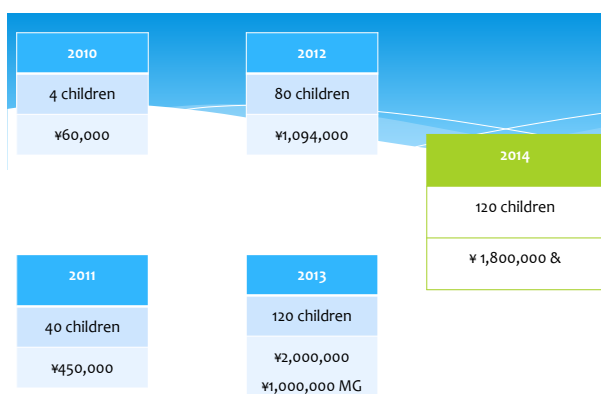
南アフリカのケープタウン RC と共同で行っているプロジェクトです。母子家庭（父子家庭）または両親が失業中の家庭で、学校に通う事が出来ない最も貧しい子供たちに資金提供します。「生徒のスポンサーになるプロジェクト」「図書館の本を買うプロジェクト」の2つがあります。

日本のロータリアンに対し生徒からの感謝の歌が届きました。以下の URL より歌が聴けます。

<http://bit.ly/oreidouga>



上：子供たちのすまい 下：授業風景



支援の経緯

1) 「生徒のスポンサーになるプロジェクト」
一人分 年間 15,000 円

家庭に経済難をかかえる子供たちの支援。
一人の子供の学費、制服、体操着、靴、文房具、
給食、課外研修などに寄付が使われます。

現在は2つの小学校の生徒を支援しています。
2013年度は120名の生徒を支援する事が
できました。



上：GSEの皆さんと 下：授業風景



2) 「図書館の本を買うプロジェクト」
5,000 円

生徒たちが読む本を支援します。2013年度
は25.5万円の本を支援する事ができました。
支援前は本棚がガラガラでした。



2012年 支援1年目沢山の本を贈りました。



2013年 支援2年目更に本が充実しました。



3) 生徒からお礼の手紙



私たちは当たり前のように教育を受けてきました。本も文房具も給食も食べる場所も当たり前のようにありました。しかし、この子供たちにはないのです。皆様の支援によってこれらの子供たちの人生、将来が大きく変わります。子供たちへの支援は彼らに知識と自信を与え、将来の識字率や就学率を向上させ、ひいては国の成長につながることであります。子供たちの笑顔を守るためにも皆様のご支援ご協力をお待ちしています。

■次週の卓話

佐藤 真吾会員

週報担当 川瀬恵津子